

# 平成25年～平成29年の7～9月(夏山)における山岳遭難事故発生場所

<夏季ハケ岳6件の死亡事故のうち、主な死亡原因は発病と滑落です！>

○「体調がすぐれないときに無理をしない」「安全で適正な登山計画づくり」等の取組みで事故を防ぎましょう。

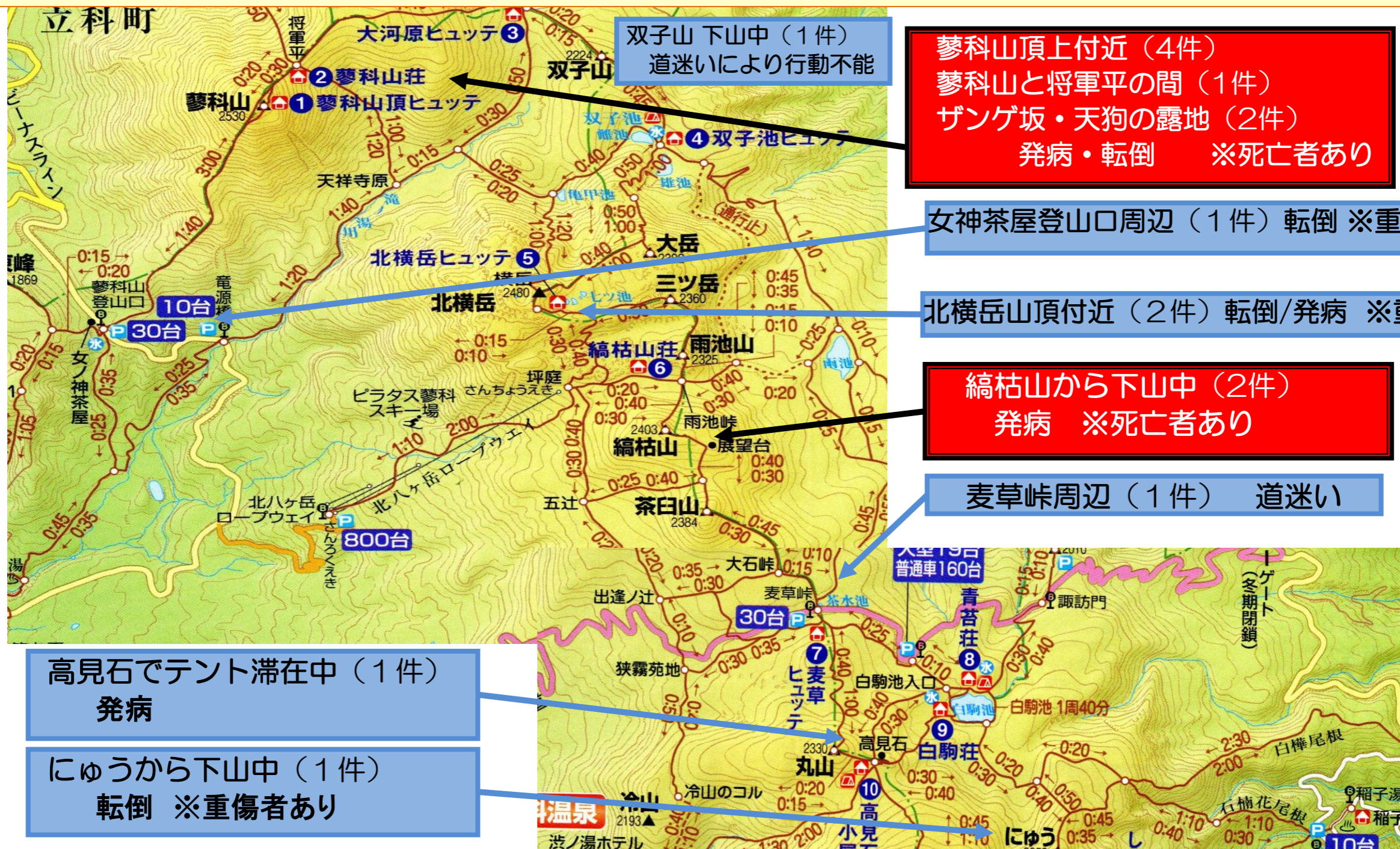
<落雷・ゲリラ豪雨等による気象遭難に注意>

○夏山の天候は比較的安定していますが、積乱雲が発生しやすく、広い範囲で落雷やゲリラ豪雨が発生します。硫黄岳頂上付近、阿弥陀岳～御小屋尾根下山ルート、北ハケ岳等は荒天時、濃霧時に迷いやすく注意すべきルートとされています。また、蓼科山頂はドーム型の岩場で、濃霧時は下山道がわかりづらくなっています。

<転落、スリップ、落石に注意>

○横岳、赤岳、阿弥陀岳稜線、地蔵尾根の各岩場、県界尾根の大天狗～赤岳及び赤岳天望荘への回り道、大同心・小同心、文三郎新道はしご場上部～赤岳頂上直下は転落に注意しましょう。赤岳を中心とする南ハケ岳一帯は岩質がもろいため、落石・浮石にも注意してください。蓼科山将軍平（蓼科山荘）～山頂の登山道は傾斜した1枚岩（約6m×5m）があり、スリップに注意してください。

北ハケ岳では発病や転倒事故に注意



黒百合平と渋御殿湯の間 (1件)  
黒百合平付近 唐沢鉱泉に向け下山中 (1件)  
転倒 ※重傷者あり

東天狗岳から天狗の奥庭の間 (2件) 転倒

根石岳から天狗岳へ縦走中 (1件) 道迷い

南沢登山道 美濃戸口周辺  
道迷い (3件) 転倒 (1件)

行者小屋周辺 転倒・発病 (2件)

**文三郎尾根 (4件) (特に下山中注意)**  
滑落・転倒 ※死亡者あり

赤岳と中岳の間 (1件) 中岳のコル (2件)  
竜頭峰付近 (1件) 阿弥陀岳頂上付近 (2件)  
阿弥陀岳南稜 (1件)  
転倒・発病・道迷い ※重傷者あり

西岳 不動清水付近 (1件) 転倒 ※重傷者あり

編笠山から下山中 (1件) 道迷い



稲子岳 山小屋内 (1件)  
発病により行動不能

大同心・小同心付近 (2件)  
滑落 ※重傷者あり

横岳縦走中 (3件)  
滑落・転倒・道迷い  
※重傷者あり

赤岳鉱泉付近 (1件)  
足首ひねり負傷

地蔵尾根 滑落・転倒 (3件)

**立場川本谷 (4件)**  
滑落・道迷い  
※死亡者あり

**赤岳頂上付近 山小屋内含む (9件)**  
滑落・転倒・発病  
※死亡者あり

南八ヶ岳での下山中の滑落事故多し